



# 四日市支部だより



昭和シェル社友会 四日市支部

支部ホームページ : <http://www4.cty-net.ne.jp/~y-shayki/index.html>

【スマートフォン・パソコン】

## メールアドレス登録のお願い!!

現在、この「四日市支部だより」は会社(昭和四日市石油(株))のご厚意により、四日市支部会員に郵送されている社報「泗友」に同封して配布しています。

会社では今秋発行の「泗友」秋号から紙媒体の冊子での配布をやめて、社員全員がweb上で閲覧可能な電子媒体へ移行する方向で検討しているとのことです。

このため、「四日市支部だより」は会社が発送する「泗友」に同封しての配布が不可能になります。

支部では「四日市支部だより」の配布について、支部全会員への郵送は郵送経費が大幅に増加し困難なことが予想されるため、社友会のホームページを活用していきたいと考えています。

また、支部会員の「泗友」閲覧について、支部ホームページで閲覧用の「IDとPW」を設定して閲覧が可能となるかを支部ホームページ担当と会社の情報管理担当を交えて検討したいと考えています。

今後のコミュニケーション多様化に備え、パソコンとスマートフォンのメールアドレス登録をお願い致します。

### 会員の動き (敬称略)

◎支部会員数 295名 (7月1日現在)

◎新入会者 なし

◎お悔やみ

小嶋 佐重 2022年10月1日 (94歳)

### 【メールアドレス登録のお願い】

アドレスの登録は下記事項を明記の上、四日市支部事務局のPCメールアドレスに送信願います。尚、事務局のPCは原則として毎週木曜日に受信を確認します。

- (1) 氏名
- (2) パソコンのメールアドレス
- (3) スマートフォンの電話番号
- (4) スマートフォンのメールアドレス

支部事務局メールアドレス

y-shayki@m4.cty-net.ne.jp

## 2023年度 これからの活動計画

次の行事を計画していますので、多くの方々のご参加をお願いいたします。詳細は、「支部だより」やEメール等でその都度お知らせいたします。(今後の状況変化等により変更の可能性があります。)

- (1) 夏季懇親会 9月9日(土) 会場 : 四日市市内  
(開催の方向で検討中です。  
決定次第、詳細をお知らせして参加者の募集をします。)
- (2) 日帰りバス旅行 開催日未定 (目的地、昼食会の形式等を検討して決定)
- (3) ハイキング会・(秋) 11月11日(土) コース未定
- (4) 忘年会 12月2日(土) 会場 : 四日市市内  
(会場と懇親会の形式等を検討して決定。)
- (5) 社会貢献活動 ・RIJ募金 旅行会、夏季懇親会、忘年会時に実施予定
- (6) 「四日市支部だより」の発行予定 年4回 (1月、4月、7月、10月)
- (7) 支部ホームページの更新 各月の初～中旬、アドレスは支部だより題字下欄に記載。
- (8) 幹事会の開催 : 年9回(原則、毎月第3木曜日、休会は2月、6月、8月)
- (9) 同好会
  - ◎ゴルフ部 … コンペ 10月、中部支部との交流コンペ 9月
  - ◎ウォーキング部 … 原則毎月第2土曜日
  - ◎つり部 … 釣り会を年に数回

## 第35回 社友会全国大会

### 4年ぶり、笑顔で再会を喜ぶ

開催日 : 2023年6月27日(火)  
大会 : 東京 帝劇ビル8階 13時～16時30分  
懇親会 : 川崎日航ホテル12階 18時～20時  
参加者 : 90名(内、四日市支部参加者7名)  
・四日市支部の参加者(姓・敬称略)  
市川(義)・菘山・谷崎・藤田(卓)・藤波(耕)  
松並・溝川

4年ぶりの「全国大会」ということもあり、蒸すような暑さの中にも拘わらず、受付開始時間を待ちきれず参加者が会場に集まってきました。大会開始前から談笑の輪ができ再開を喜び合う光景があちこちに見られたのが印象的でした。

大会の初めに来賓紹介(出光興産(株))があり、その後、佐藤仁社友会会長が挨拶に加えて社友会活動に参加して「健康寿命を延ばす」ことを考えましようという呼び掛けがありました。

続いて「会社の経営現況について」の演題で出光興産(株)星野完執行役員殿に講話を頂きました。2050年のCN(カーボンニュートラル)時代の実現に向け、エネルギーの安定供給責務を果たしながらCN社会の実現に貢献する「責任ある変革者」となる2030年ビジョンを中心にお話し頂きました。

その後、日本の石油業の発展史、出光・昭和シェル石油両社の100年以上の歴史を年表、写真、展示物で紹介する「出光ヒューマンギャラリー」見学しました。



前列の左から3名・2列目の左から3名が支部からの参加者

旧昭和石油のローリー車の写真などの展示もありました。

見学の後は、懇親会会場の「川崎日航ホテル」へ向け有楽町駅から川崎駅まで電車で大移動です。迷子ができるのを心配しましたが全員無事に会場に到着しました。

参加者はグループ毎に分かれて円卓につき、来賓挨拶に続いて「伊藤関東支部長」の乾杯の発声で開宴されました。しばらくすると、ビール瓶を片手に旧知の人を探す人、テーブル脇で話し込む人等、あちこちに人の輪ができました。宴も佳境になったところで「ベリーダンス」のアトラクションがあり盛り上がりしました。

時間になり、中締め発声で宴がおわり、再会を約しながらの解散となりました。

## 菰野町芸術文化協会 演芸フェスティバル 2023

### 速水さんが民話を語る

6月18日(日)午後1時30分より、菰野町の「町民センター・ホール」で「演芸フェスティバル2023」が開催されました。これに支部会員の速水さんが出演され、「彫り物くらべ」という演題で民話を語られました。

左甚五郎にも劣らないと評判の彫師の優劣を競うため得意の作品を彫ることとなり、花木を得意とする彫師は毎日一生懸命作品作りに励んでいたが、一方の鳥獣を得意とする彫師は一向に制作している様子はなく酒ばかり飲んでいて。作品を持ち寄って皆に優劣をつけてもらう場に花木得意



の彫師は牡丹の花の大作を持ってきた。もう一方の彫師は手ぶらでやってきた。皆が怪訝な顔をしていると懐から小さなネズミの彫り物を取り出して置いた。すると突然猫が出てきてネズミの彫り物を啜って行ってしまった。猫が啜っていくほどの出来栄だと皆で感心していたら、裏で猫が齧っているネズミをよく見るとかつお節できていたと言う民話です。

これを速水さんの独特の語り口で面白く語られました。

## 四日市市都市緑化功労者表彰

### 山田さんが受賞されました

四日市市では、都市緑化の推進や保全、美化活動の更なる発展と緑化意識の普及啓発を目的に、これに取り組んでいる個人や団体を表彰しています。

2023年度の表彰式は6月2日(金)に開催され、お住いの三重地区で里山保全活動を長年続けられてこられた支部会員の山田匡さんが「都市緑化、美化についての啓発、普及、向上に顕著な功績があったもの」として表彰されました。おめでとうございます!!

## 緊急時連絡先

緊急時の連絡は下記にお願いいたします。

- |         |       |                 |
|---------|-------|-----------------|
| 1. 支部長  | 溝川 紳一 | ☎ 059-346-2589  |
|         |       | ☎ 090-8674-6084 |
| 2. 副支部長 | 市川 義行 | ☎ 059-370-0705  |
| 事務局     |       | ☎ 090-2614-1826 |

- ・ご本人だけでなくご家族の方にもお伝え願います。
- ・緊急連絡情報は、社友会本部事務局へ連絡するとともに、ご承諾またはご要請がある場合、他支部会員にも連絡致します。
- ・本部事務局から出光ビジネスエキスパート(株)人事サービス部に連絡が行き、企業年金関係手続きが行われることとなっていますのでご了承願います。



### 春の支部ハイキング会

## かんべじょうし つばきなかとじんじゃ 神戸城址から都波岐奈加等神社へ

- 1. 開催日 : 2023年5月13日(土)
- 2. ルート : 近鉄「鈴鹿市駅」→龍光寺→神戸城跡  
→一の宮公園→都波岐奈加等神社→新大正橋  
→鈴鹿川派川左岸を河口へ→楠中央緑地  
→近鉄「北楠駅」 距離 : 約 12.8km
- 3. 参加者 11名 : 市川(義)・伊藤(利)・伊橋・喜吉・塩野  
(敬称略) 高木・伝田・中村(軍)・中村(衛)・濱田  
福本

支部行事としての春のハイキング会は、2019年5月開催を最後にコロナ禍で中止されていましたが、ハイキング部の協力を得て丸3年ぶりに開催できました。

今日の天気は朝から曇り空で、お昼過ぎから雨になる予報なので空を見上げながらの出発です。

「神戸の寝釈迦」で有名な「龍光寺(りょうこうじ)」へ立ち寄ることになりました。立派な総門をくぐり本堂で参拝しました。本堂正面の屋根の梁に二体の龍の彫像が取付けられ、龍の口は仁王様のように右が阿形、左が吽形になっていました。

龍光寺を後にして「神戸城跡」へ向かいました。10分ほどで到着しました。お城の石垣だけが残っている「夏草や兵どもが夢の跡」の句が浮かんでくるような城跡です。

差入れの味噌  
饅頭を味わい  
ながら一休み  
しました。

小休止の後、  
次の目的地「都  
波岐奈加等神  
社」を目指して  
出発しました。



龍光寺本堂



近鉄「鈴鹿市駅」前の花壇で

伊勢鉄道線の横の側道のような道を田や麦畑などのどかな風景の中をゆっくり歩きました。しばらく歩き伊勢線と別れて一の宮町へ入り、「都波岐奈加等神社」へ到着、参拝しました。「都波岐神社(つばきじんじゃ)」と「奈加等神社(なかとじんじゃ)」が合併して誕生したようです。ご利益も2倍になるかもと無人のおみくじ販売所で100円のおみくじを買いました。楽しみは後でということ帰宅してから開いたところなんと「大吉」でした。皆さんにどうか良いことがありますように!!

神社を後にしてゴールの楠中央緑地公園へ向けて再出発、残り5kmくらいの行程でしたが、天気予報通り途中で雨が降りだし雨具を用意したり、雨が止んだので雨具をしまったりとゴールまでが思いのほか長かった。公園の東屋の中で少し遅い昼食をとりました。雨が降って少し寒かったがビールで乾杯し、差入れの美味しいチョコレートをつまみに会話に花が咲きました。

帰りは北楠駅で解散となりました。スマホの歩数計で17,800歩、12.8kmの行程でした。コロナ明けのなまっただ体には些かハードだったような気もしますが、快い疲れが残る楽しいハイキングでした。次回も頑張っ歩きたいと思います。(記 : 市川さん…HP掲載内容の要約)

## 同好会だより

### ゴルフ部



## 第47回 ゴルフ部コンペを開催

◎ 開催日 : 2023年5月26日(金)

◎ 場 所 : 名四CC

スタート前に雨が降ってきたので少し心配しましたが、スタートしてからは雨も止んで絶好のゴルフ日和となりました。

半年ぶりの再会で話が弾む中、元気にスタートしました。最近カートに取り付けられているタブレット端末にスコアを入力しますが、同じコンペ参加者のスコアを見ることが出来ます。プレー中に他の組のスコアで話が弾んだりします。あの人は今日もすごいねとか言いながら結構楽しめます。

今日一日、ゴルフと会話を楽しみ、プレー後はゴルフ場自慢の天然温泉でリフレッシュしました。

その後パーティーと表彰式が行われ、次回の再会を約束しながら解散となりました。

(記:藤波さん)

★ 成績(順位のみ…ダブルペリア)

優勝 :	堀 龍一	2位 :	高崎 敦
		3位 :	堀 清



前列右から:北原正孝・澤田真実・田中昭夫・大谷篤・藤波耕造  
後列右から:菟山茂隆・佐藤弘二・堀清・高崎敦・堀龍一・吉田仁  
(敬称略)

連絡先 : 佐藤 弘二 さん TEL059-326-0309



## 同好会だより



## ウォーキング部

2023年4月例会

## 伊勢外宮と宮川堤の桜

- 開催日 : 2023年4月1日(土)
- ルート : 近鉄伊勢市駅～伊勢神宮外宮～宮川堤  
～宮川の渡し～伊勢市駅  
距離 : 約 10.5km(12,000歩)
- 参加者 9名 : 伊藤(利)・伊橋・喜吉・伝田・高木  
(姓のみ・敬称略) 中村(衛)・中村(軍)・福本・濱田(一)



昼食後、桜の花色に染まって上機嫌の皆さん

今年の桜の開花はかなり早いとの情報があり、今月の例会は一週間早めでの実施となった。

近鉄伊勢市駅に10時に到着、まず駅前から参道を歩き伊勢神宮の外宮にお参りすることとする。鳥居をくぐるといつもながら神々しさを感じ清々しい気持ちになるのは日本人のなせる業なのか。外国人観光客を含めて多くの参拝客が訪れている。

参拝を終えて桜の咲く宮川堤へ歩を進める。11時20分ごろ、宮川堤の上流部に辿り着く。堤の小公園に天然記念物に指定されている榎の大木があり、その幹回りは5.8mと記されていた。一休みしてよいよ桜見物に歩を進める。花見には最高の陽気で暖かく、風もなく素晴らしい天気である。満開の桜の宮川右岸の堤防を下流に向かって歩いていくと河川敷には花見客の数百台もの車が駐車していた。我々は渡会橋下流の広場に座り込み宴会？を始める。汗ばむ陽気でビールが美味しい、そして差し入れの「三重の寒梅」もさらに美味しい。

桜の木の下には多くの家族連れやグループの楽しそうな姿があり、コロナ禍で苦しんだ3年間のうっ憤を晴らしているようだ。我々も何時になく会話を楽しみ情報交換をすることが出来た。此の俣、コロナが治まって社友会の活動が戻れば「健康寿命」を維持することが出来ると思うのは欲張りなのなのだろうか。食事の後、近くに居合わせた健康そうな娘さんをお願いしてシャッターを押してもらおう。いつもとは違った集合写真が撮れたのがうれしい。

宮川堤をさらに下流に歩いて旧参宮街道の宮川橋に到達する。昔はこの橋はなく「桜の渡し」と呼ばれる川渡しであつたらしい。ここから旧参宮街道の道筋を歩いて伊勢市駅に戻り14時17分の名古屋行き急行に乗り帰路に就く。

2023年6月例会

## 旧伊勢電気鉄道跡と高田本山専修寺



偕楽公園で可愛いお子様と記念撮影

- 開催日 : 2023年6月10日(土)
- ルート : 近鉄高田本山駅～旧伊勢電気鉄道跡  
～高田本山専修寺～伊勢別街道  
～江戸橋駅～伊勢街道～津偕楽公園  
～近鉄津駅 距離 : 約 9.5km(12,000歩)
- 参加者 10名 : 伊藤(利)・伊橋・喜吉・高木・谷口  
(姓のみ・敬称略) 伝田・中村(衛)・中村(軍)・福本  
濱田(一)

連絡先 : 福本 泉 さん TEL059-321-6869

(濱田一さんの原文から要約しています。)

詳細は四日市支部ホームページをご覧ください。)

9時40分近鉄高田本山駅に集合。初参加の谷口(文)さんの紹介と挨拶のあと出発。高田本山専修寺(たかだほんざん せんじゅじ)に向かう道を進んで志登茂川の堤防に出ると川の中にレンガ造りの橋脚が見える。これが旧伊勢電気鉄道の遺跡かと気付く。田んぼ道の中にも橋脚が残っていた。ここは現近鉄の高田本山駅と白塚駅の間に当たる。

赤い橋を渡って専修寺の門前町である一身田の町に入る。10分ほど高田本山専修寺の門前に着いた。山門から入らずに東側の太鼓門から入る。このお寺は浄土真宗高田派の本山で「御影堂」と「如来堂」が国宝である。親鸞聖人を祀る「御影堂」は1666年の建築で国宝の木造建築物では全国5番目の大きさである。如来堂は快慶作の阿弥陀如来立像が安置されている。

専修寺を後にして伊勢別街道を江戸橋方面に歩く。江戸橋からしばらく歩いて津駅西口側の「偕楽公園」に丁度12時着い全員快調に歩くことが出来、ほっとして弁当を開く。駅前で買った冷えたビールで乾杯！芝の上で飲むビールは格別だ。一時間ほどの昼休み後、池に架かる橋上で散歩中のお子さんと一緒にパチリ・・・公園に展示されているSLを見学して津駅から帰路に就く。

(注1)「伊勢電気鉄道」は大正年代から昭和初期に四日市～伊勢を運行していた鉄道。後に参宮急行電鉄(現在の近鉄)に合併された。現在の伊勢鉄道とは関係はない。)

(注2)「伊勢別街道」は東海道の関宿から津の江戸橋で伊勢街道(参宮街道)に合流する街道で京都や北陸からの参宮に利用された。